

新人看護師技術強化研修 フィジカル・アセスメント

宮城県立こども病院の新人看護師技術強化研修が、8月7日と24日の2日間スキルスラボで開催され、新人看護師17名と指導看護師11名の方々にご利用いただきました。この研修は、「呼吸音・心音を聴き取り判断する能力」と「症状から患者の状態をアセスメントする能力」を向上させることを目的として企画されました。受講生は2グループに分かれ、呼吸音・心音の聴診とフィジカル・アセスメントの2項目について学習しました。

呼吸音・心音の聴診では、心臓病診察シミュレータ【イチロー】と呼吸音聴診シミュレータ【ラング】を用いて、正常時と異常時の音の聴き取りを行いました。受講生は、指導者からの的確な指導の下、鍛錬を重ねることができました。

フィジカル・アセスメントでは、事前に症例を設定した高機能小児シミュレータ【SimJunior】を用いて、患者状態の評価・報告について実施しました。また、グループ内でアセスメントした情報を共有することで、新たな気付きも生まれ、充実した研修を行うことができたようです。

この研修が、新人看護師の方々にとって、今後の看護技術向上の一助となれば嬉しく思います。

